

技術士 1次試験に合格して



甲田 光弘
(こうだ みつひろ)

勤務先

京セラみらいエンビジョン株式会社

北日本エンジニアリング部

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目6-5

TEL 011-242-5330 FAX 011-206-1381

E-mail mitsuhiro-koda@kcme.jp

■ 専門：電気電子部門

自己紹介

私は埼玉県出身で、高校は埼玉県、大学は北海道で学生生活を過ごしました。大学では光科学を専攻し、通信の初歩を学びました。卒業後、電気通信工事関係の会社に就職し、主に北海道で工事管理業務を経験しました。その後転職し、会社は変わりましたが現在も北海道で電気通信関係の仕事をしています。

受験のきっかけ

技術士資格の存在は就職して会社推奨資格リストを見て知りました。資格難易度が高くて挑もうとは思えなかった事を覚えています。技術士補資格の存在もその時に知りましたが、どのような資格なのかは調べませんでした。

社会人になって日々の業務を忙しくこなす毎日過ごし、色々な業務を担当して社内業務全体が見えてきた頃、ふと自分のスキルを見直す機会がありました。「日々の業務をこなせるスキルは身についたけど、自分は何ができるようになっていて強みは何だろうか。資格を持っていれば良いアピール材料になるかもしれない。」と考え、「よしっ！ 毎年何か1つ資格を取得しよう！」と決めて、まずは会社で必須と言われていた資格の取得を計画しました。徐々に難易度を上げながら去年たどり着いたのが技術士補の資格でした。

受験体験

数年前から電気系の資格取得に挑戦している事もあり、技術士1次試験を受けるなら電気電子部門を選択しようと思っていました。いざ試験勉強を始めると、専門科目は見慣れた問題もあったので過去問はスムーズに進める事ができました。適正科目は技術士1次試験特有の問題でしたが、過去問を何

度も解いて理解を深めました。苦労したのは基礎科目でした。見慣れない問題が多く、何度も読み返しているのに理解できない問題や、解くのに時間がかかりすぎる問題が各出題分野にいくつもあったからです。試験日も近かったのでかなり焦りましたが、試験は5つの出題分野から3問選んで8問以上正解すれば良いと割り切り、全ての問題を理解しようとする事はやめて、解ける問題に的を絞って問題集を繰り返し読み込みました。試験日の前日まで何度も読み返して試験に挑み、なんとか合格する事ができました。

今後の目標

挑戦中の電気系資格の試験が一段落したら、技術士(電気電子部門)の取得を目指そうと思っています。実を言うと、1次試験に申し込んだ時は2次試験はレベルが違う試験だと思っていたので、1次試験に受かっても2次試験を受験するつもりはありませんでした。気持ちに変化があったのは、技術士会主催の1次/2次試験合格者祝賀会に参加したのがきっかけです。軽い気持ちで参加してみたのですが、実際に合格された技術士の方から貴重なお話を聞く事ができて、2次試験もポイントをつかんで勉強を続ければいつか合格できると思えるようになりました。まだ2次試験の勉強を始めていないので情報収集しながら、自分も技術士になりたいと大きな夢を持って勉強を続けていこうと思います。

“夢(vision)があれば成功する可能性がある！”長い道のりになるかもしれないですが、合格するまで挑戦し続けたいです。

最後になりますが、技術士補登録に必要な業務補助する技術士の件で快く御了承していただいた技術士の方に、この場を借りて心よりお礼申し上げます。